

ホタルのすむきれいな公園に

5月20日（金）、鶴田小学校（古川家光校長）の3年生56人が、「ホタルを呼び戻す会」（池田勇作会長）の尾崎美津郎さん（前鶴田小学校長）が育てたゲンジボタルの幼虫約150匹とエサになるカワニナ200匹を丹頂鶴自然公園内のホタル池に放流しました。

放流は今年で8年目となり、子どもたちは「エサいっぱい食べて大きくなつて」などと思い思いに声をかけながら、餌になるカワニナ（小さな巻貝）と一緒に池の小川へ放流しました。

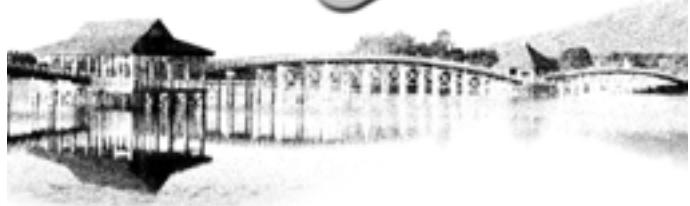
6月末から7月には成虫になったホタルが夜空を舞う姿を公園で見ることができます。



△幼虫とカワニナ（巻貝）



△小さな幼虫に思いを込めて放流する児童たち



あなたの地区の楽しい催しや出来事などを役場総務課まちづくり班までどしどしお知らせください。（☎22-2111 内線263）

庄野真代さんが熱唱・ふれ愛コンサート

5月27日（金）、道の駅つるた「鶴の里あるじゃ」前広場で、NPO法人国境なき楽団（代表歌手庄野真代さん）による「ふれ愛コンサート」が開かれ、会場を訪れた200人の一般来場者とともに招待された町内の福祉施設の皆さんたちが心温まる楽しい一時を過ごしました。

コンサートには、一般の方々が多数出演し、中央保育所の園児によるハンドベルや鶴の舞橋カラオケチャンピオンの八木橋清志さんによるカラオケ、館岡屏風山すこっぷ三味線の皆さんによる演奏などが披露されました。また、代表の庄野真代さんが自らのヒット曲「飛んでイスタンブル」をバージョンを変えて2曲披露して訪れた聴衆を魅了していました。



△トラックスステージの模様



△熱唱する庄野真代さん



△館岡屏風山すこっぷ三味線

管内5つの小学校で大運動会

5月29日（日）、管内の4つの小学校（菖蒲川小・富士見小・胡桃館小・水元中央小）で一斉に大運動会が行われました。

それぞれの学校で工夫を凝らした楽しい競技が行われ、地域、PTA、児童が一体になって運動会を楽しんでいました。今年初めて参加する1年生たちは、緊張の面持ちで入場行進、そして白組赤組に分かれての応援合戦、高学年へつなぐリレー競走など、すべての競技に小さな体で全力を尽くして頑張っていました。

6月5日（日）には、梅沢小学校で大運動会が開催され、スプリンター揃いの6年生100メートル走やPTAの人たちを交えたユニークな競技で運動会を大いに盛り上げていました。



△障害走では平均台の上で「シェー」のポーズ（富士見小）



① ②



③ ④



⑤ ⑥



⑦ ⑧

①聖火台に点火される瞬間（菖蒲川小）

②来賓のお話をしっかり聞く児童たち（菖蒲川小）

③元気あふれる入場行進（胡桃館小学校）

④親子で馬に扮し、校長杯争奪ダービー（胡桃館小）

⑤ラジオ体操もまだ1年生です（水元中央小）

⑥思わず力の入る応援合戦（水元中央小）

⑦リレー競技でゴール前で大逆転（梅沢小）

⑧親子で仮装、平安時代にタイムスリップ（梅沢小）

お互いのお幸せを願い記念植樹

6月4日（土）、「平成23年度結婚記念植樹祭」が行われ、昨年度ご結婚された方々が鶴寿公園内に記念樹を植樹しました。

37回目を迎えた今年は、対象の33組のうち10組が出席。不死不滅といわれる「メタセコイヤ」の木を2人で植樹して、木と共に夫婦として年輪を重ね、成長していくことを誓いました。

また、中野町長からは難を転ずるとされるナンテンの苗木と記念品が新婚夫婦に贈られました。



・謝辞を述べる秋庭さんご夫妻



・互いの幸せを願い記念樹が鶴寿公園に植えられました